

●入試名称 大 学 ★問合先等	学部・学科 〈専攻・コース〉	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法	2020年度入試日程						備 考	2019年度入試結果			
			出専 願願 時区 の分	現浪 区分	成績 基準	取活 動資 格		特 定 条 件 ・ 求 め る 学 生 像 等	小論文(字数・時間)・面接 (実施形態)・その他 ＊提出書類(志願票以外)	エ期 ント リ 間	事 前 面 接	体 験 授 業	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続 切 手 続	合否判定評価法、地方 会場、新設、その他	出 願 者 数 (エ ン ト リー 整)
●AO入試 関 西 大 学 ★入試広報グループ ℡(06)6368-1121 〒564-8680 大阪府吹 田市山手町3-3-35 出願：ネット	法－法学政治	25	併	浪	×	×	I 型（英語運用能力重視型） ＝法学・政治学分野における 国際的なコミュニケーション に実質的に貢献できる者 II 型（文献読解能力重視型） ＝法律・政治に関する文献、 データ・資料などを読み解き、 そこから得られた理解をもと に、現実の社会問題を考察す ることを通じて、社会にとっ て有益な知見を提供していく ことのできる者 III 型（法曹志望者特化型）＝ 「グローバルな視野、法的な 思考を養い、多様な分野で活 躍する者を育成する」という 本学部の理念に賛同し、入学 後は、日々の研鑽と努力を惜 しまず法曹に必要な資質を得 ようという強い意欲を持つ者	I 型→1次＝書類審査・提 出英語小論文、2次＝記述 問題（英文資料の要旨を日 本語＜200字＞で作成、90 分）・面接（口頭試問含む） II 型→1次＝書類審査・提 出小論文（指定図書）、2次 ＝小論文（1,000～1,500字 ・90分）・面接（口頭試問 含む） III 型→1次＝書類審査、2次 ＝小論文（長文読解600字、 小論文800～1,000字、計90 分）・面接（口頭試問含む） 〔書類〕将来計画書（III型）、 入学志望理由書（III型）、 調査書	－	－	8.28 ～ 9.2	<1次> － <2次> 10.20	10.3 10.25	11.5	* 合否判定法は非公表 (注)出願資格→本学部 での勉学を強く希望し 入学を志す者 (注) I 型で英検準1級、 TOEIC1,095点（L&R 785点、S&W310点）、 TOEFL-iBT72点以上 等の有資格者は第1次 選考合格とする (注) III 型は入学後「法 曹プログラム」を受講	68	19	3.6
	文－総合人文	10	<自己推薦・外国語能力型> 併 浪 3.5 ○ <論文評価型> 併 浪 3.5 ×				次のいずれかで、志望専修 における勉学との結びつきがア ピールできる者。 自己推薦型＝学術・文化・芸 術活動等で社会的に高い評価 を得ている者、または高度な 資格や技能を有している者で 証明する資料が提出できる者 外国語能力重視型＝英検2級 ・TOEIC L&R500点・TOE FL-iBT52点以上等、仏語4 級・独語4級・中国語4級以上 等いずれかの有資格者 論文評価型＝人文学の領域に 属する論文を提出できる者 (注)「求める学生像」は要項 確認	自己推薦型・論文評価型→ 1次＝書類審査、2次＝小論 文（800～1,000字・90分） ・面接（口頭試問含む） 外国語能力重視型→1次＝ 書類審査、2次＝各外国語 の長文読解問題（90分）・ 面接（口頭試問含む） 〔書類〕入学志望理由書、活 動報告書、出願資格証明資 料（自己推薦型、外国語能 力重視型）、論文（論文評 価型）、調査書						* 合否判定法は非公表 (注)出願資格→本学部 での勉学を強く希望し 入学を志す者 (注) 初等教育学専修は AO入試を実施しない	93	12	7.8	

●入試名称 大 学 ★問合先等	学部・学科 〈専攻・コース〉	募集人員	出 願 資 格					選 考 方 法	2020年度入試日程						備 考		2019年度入試結果		
			出専 願願 時区 の分	現浪 区分	成績 基準	取活 得動 実実 績績	特定条件・求める学生像等		エ期 ント リ 間	事 前 面 接	体 験 授 業	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続 締 切 日	可否判定評価法、地方 会場、新設、その他	出 願 者 数 （エント リー数）	合 格 者 数	競 争 率
●AO入試 関 西 大 学 (続)	経済一経済	5		併 浪	3.5	○	次のいずれかによって本学部での勉学との結びつきがアビールでき、その評価を証明する資料を提出できる者。(1)学術・文化・芸術活動等さまざまな分野で積極的な活動を行い、社会的に高い評価を得ている者、(2)高度な資格や技能を有し、高い評価を得ている者	1次＝書類審査・提出自由エッセイ 2次＝課題エッセイ（800字） ・面接（口頭試問含む） （書類）入学志望理由書、将来設計書、活動証明資料、調査書	－	－					11.5	* 可否判定法は非公表 (注)出願資格→本学部での勉学を強く希望し入学を志す者	12	5	2.4
	商一商	5		併 1浪 (注)	3.5	○	次のいずれか。(1)本学ビジネスプラン・コンペティションで優勝または準優勝した者、または全国ビジネスプラン・コンペティションで優勝または準優勝した者、(2)高度な資格を持つ者 (注)2020年4月1日現在で満23歳未満の者に限る	1次＝書類審査 2次＝面接(口頭試問含む) （書類）入学志望理由書、活動報告書、出願資格証明資料、調査書	－	－	8.28 ～ 9.2	<1次> － <2次> 10.20	10.3 10.25		11.5	* 可否判定法は非公表 (注)出願資格→本学部での勉学を強く希望し入学を志す者	16	5	3.2
	社会・社会<社会学> <心理学> <メディア> <社会システムデザイン>	10		併 1浪	4.0 3.8 (注) 3.5	○	学術・文化・芸術・社会活動などで見るべき活動実績や資格・技能がある者（各専攻ごとの基準は要項確認） (注)各専攻の「求める学生像」は要項確認 (注)成績基準→全体3.8以上かつ主要6教科の平均が3.8以上	1次＝書類審査・専攻別提出課題レポート（心理学専攻除く） 2次＝面接（口頭試問含む）。メディア専攻はほかに小論文（600字・50分）を課す （書類）入学志望理由書、活動報告書、出願資格証明資料または推薦書、調査書								* 可否判定法は非公表 (注)出願資格→志望学科・専攻での勉学を強く希望し入学を志す者 (注)政策創造学部の出願資格→(3)ビジネスリーダー志向型＝学術・文化・芸術・スポーツ活動、研究等を通じて広く高い成績を残し、証明資料を提出できる者、または国・地方公共団体等が実施する論文コンテスト・スピーチコンテスト等の入賞を証明する書類を提出できる者（要項確認）	78	11	7.1
	政策創造－政策 －国際アジア法政策	5		併 浪	×	○	(1)地域活動志向型＝社会活動の実績証明書または国・地方公共団体等が実施する論文コンテスト・スピーチコンテスト等の入賞を証明する書類を提出できる者 (2)国際活動志向型＝各種外国語検定の資格証明書または外国留学時における社会活動の実績証明書が提出できる者 (注)	1次＝書類審査・提出課題小論文 2次＝面接（口頭試問含む） （書類）入学志望理由書、活動報告書、出願資格証明資料、調査書	－	－	8.28 ～ 9.2	<1次> － <2次> 10.19	10.3 10.25		11.5	者、または国・地方公共団体等が実施する論文コンテスト・スピーチコンテスト等の入賞を証明する書類を提出できる者（要項確認）	27	11	2.5

●入試名称 大 学 ★問合先等	学部・学科 〈専攻・コース〉	募集人員	出 願 資 格					選 考 方 法	2020年度入試日程						備 考	2019年度入試結果		
			出専 願願 時区 の分	現浪 区 分	成績 基準	取 活 動 資 格	特定条件・求める学生像等		エ ン ト リ ー 間	事 前 面 接	体 験 授 業	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表		締 切 日	合 否 判 定 評 価 法 、 地 方 会 場 、 新 設 、 そ の 他	出 願 者 数
●AO入試 関 西 大 学 (続)	外国語－外国語	10					次のいずれか。(「求める学生像」は要項確認) 中国語志望＝中国語が使用される地域や社会に深い関心を持ち、初修言語である中国語の修得に強い意欲を持つ者で、全体3.8以上、かつ英・各国4.0以上 クロス留学志望＝次の全条件。 (1)クロス留学志望者、(2)全体3.8以上、かつ英4.2以上、(3)本学指定の有資格者（クロス留学制度は要項確認） 英語教員志望＝次の全条件。 (1)中学校・高校の英語教員を志望する者、(2)全体3.8以上、かつ英4.2以上、(3)本学指定の有資格者	中国語志望→1次＝書類審査・提出課題レポート、2次＝課題エッセイ（1,200字・75分）・面接（口頭試問含む） クロス留学志望・英語教員志望→1次＝書類審査、2次＝課題エッセイ(1,200字・75分）・面接（口頭試問含む＜英語のやり取り含む＞） 〔書類〕入学志望理由書、活動報告書、将来設計書、推薦書、出願資格証明資料（クロス留学志望、英語教員志望）、調査書	－	－	8.28 ～ 9.2	<1次> － <2次> 10.20	10.3 10.25	11.5	* 合否判定法は非公表 (注)出願条件で中国語志望の主専攻言語は中国語、クロス留学志望・英語教員志望は英語 (注)指定資格→クロス留学志望＝英検CSE1,950点、TOEFL-iBT42点、GTEC4技能960点、IELTS4.0、TEAP4技能225点以上等、英語教員志望＝英検CSE2,100点、TOEFL-iBT55点、GTEC4技能1,080点、IELTS5.0、TEAP4技能250点以上等	67	15	4.5
	人間健康－人間健康	10					次のいずれかの観点から第三者に説明およびアピールできる者。(1)これまで取り組んできた特色ある活動の中で感じた問題意識に関して、本学部でどのようなことを主体的に学ぼうとするのか、(2)特色ある活動の成果を、本学部でどのように生かすことができるのか、(3)特色ある活動について、本学部に入學することでどのように発展させられるか	1次＝書類審査 2次＝筆記課題・体験学習プログラムの内容を踏まえたプレゼンテーション 〔書類〕入学志望理由書、活動報告書、出願資格証明資料、活動実績証明書（任意）、調査書							* 合否判定法は非公表 (注)出願資格→本学部での勉学を強く希望し入学を志す者 (注)特色ある活動→勉強、スポーツ、ボランティア、福祉、生徒会、海外生活経験、各種検定試験など	99	10	9.9
	<活動実績評価型> 総合情報－総合情報	10					(1)(2)の1つ以上を満たし、その技能・活動実績と入学後の学習や学生生活にどのように活かせるかを自己アピールできる者。(1)高度な資格・技能を持つ者、(2)学術・文化・芸術・スポーツ等で高い評価を得ている者	1次＝書類審査 2次＝面接（口頭試問含む） 〔書類〕入学志望理由書、活動報告書、出願資格証明資料、調査書							* 合否判定法は非公表 (注)出願資格→本学部での勉学を強く希望し入学を志す者 (注)「求める学生像」は要項確認	48	21	2.3

●入試名称 大 学 ★問合先等	学部・学科 〈専攻・コース〉	募集 人員	出 願 資 格				選 考 方 法	2020年度入試日程					備 考	2019年度入試結果				
			出 専 願 時 区 の 分	現 浪 区 分	成 績 基 準	取 活 得 動 員 格 格		特 定 条 件 ・ 求 め る 学 生 像 等	小論文(字数・時間)・面接 (実施形態)・その他 *提出書類(志願票以外)	エ ン ト リ ー 期 間	事 前 面 接	体 験 授 業		出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続 切 日	合 否 判 定 評 価 法 、 地 方 会 場 、 新 設 、 そ の 他
●AO入試 関 西 大 学 (続)	<情報リテラシー評価型> 総合情報－総合情報	10	併	1浪	3.5	×	本学部への志望理由や入学後に学びたい内容、ビジョンが明確であり本学部での勉学を強く希望し入学を志す者	1次＝書類審査・提出課題レポート 2次＝プレゼンテーション(約5分)・グループディスカッション(約60分) (書類)入学志望理由書、調査書	－	－	8.28 ～ 9.2	<1次> － <2次> 10.20	10.3 10.25	11.5	* 合否判定法は非公表 (注)2次では、当日出題する「情報リテラシーを問う課題」について、本学部の実習教室のパソコンで発表用資料を作成し、プレゼンテーション、グループディスカッションを行う	(活動実績評価型に含む)		
	<考動力評価型> 社会安全－安全マネジメント	5	併	浪	3.5	×	「考動力(自ら考えて行動する力)」を備え、安全・安心、防災・減災、事故防止、危機管理に関する諸問題の解決に積極的に取り組む意欲のある者	1次＝書類審査 2次＝小論文(90分－統計資料および英文の読解に基づく)・面接(プレゼンテーション<約5分>、口頭試問<約10分>) (書類)入学志望理由書、プレゼンテーション資料、調査書							* 合否判定法は非公表	28	7	4.0
	システム理工 －数学 －物理・応用物理 －機械工 －電気電子情報工	10	併	浪	3.5	○	自らが誇りをもって第三者に説明・アピールできる事柄を持つと思う者で、次の(1)または(2)を1つ以上満たしている者。(1)学術・文化・芸術活動等で活躍している者、(2)高度な資格や技能を有している者	1次＝書類審査 2次＝面接(口頭試問含む) (書類)入学志望理由書、活動報告書、出願資格証明資料、調査書							* 合否判定法は非公表 (注)出願資格→志望学科での勉学を強く希望し入学を志す者	11	4	2.8
	環境都市工－建築 －都市システム工 －エネルギー・環境工	8			×			14							7	2.0		
	<活動実績評価型> 化学生命工－化学・物質工 －生命・生物工	5			13			5							2.6			
	<関大メディカルポリマー(KUMP)型> 化学生命工－化学・物質工	3	併	浪	×	×	次の全条件。(1)本学部本学科での勉学を強く希望し入学を志す者、(2)医療機器や医療材料に関する知識とその開発に携わりたいという意欲を自らのこれまでの学びに基づいて強く説明・アピールできる者、(3)履修科目が基準を満たしている者(要項確認)	1次＝書類審査・提出課題レポート 2次＝セミナー(60分)受講後に講義概要のまとめ・面接(口頭試問含む) (書類)入学志望理由書、調査書							* 合否判定法は非公表 (注)提出課題レポート作成にあたって、関大メディカルポリマー(KUMP)に関する講義を聴講すること	(活動実績評価型に含む)		